

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
2024 年 6 月 21 日	
尼崎市長 殿	
提出者	
住所 大阪市東淀川区西淡路3丁目17番14号	
氏名 日東化成株式会社 代表取締役社長 勝村 能貴	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 06-6322-4351	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	日東化成株式会社 尼崎工場
事業場の所在地	尼崎市大高洲町8番地の9
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	1639 その他の有機化学工業製品製造業 1629 その他の無機化学工業製品製造業
②事業の規模	製品出荷額1,273,904万円(2023年度実績)
③従業員数	113人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	し t
	(これまでに実施した取組) 1. 生産工程を見直し工程内での溶剤リサイクル化を促進し廃棄物を削減。 2. 廃油をリサイクル専門業者に有価で売却することにより廃棄物を削減。	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	ゝ t
	(今後実施する予定の取組) 1. 生産工程を見直し工程内での溶剤リサイクル化を促進し廃棄物を削減する。 2. 廃油をリサイクル専門業者に有価で売却することにより廃棄物を削減する。	

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃水ピットが8基あり、廃酸・廃アルカリを品目ごとに保管している。 また廃油ドラム置き場に特管の廃油を分別して保管している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t
	（これまでに実施した取組） 特になし	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t
	（今後実施する予定の取組） 特になし	

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t t
	（これまでに実施した取組） 特になし	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t t
	（今後実施する予定の取組） 特になし	

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり し	t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり し	t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙のとおり し	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 優良認定処理業者・再生利用業者・中間処理後の残渣の再資源化を行っ ている業者への積極的な委託を行ってきました。 令和3年度より、全て優良認定処理業者へ委託しています。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙のとおり	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者・再生利用業者・中間処理後の残渣の再資源化を行っている業者への積極的な委託を行う。		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	963.58	t
	(今後実施する予定の取組等) 現在、すでにJWNETに加入しており、すべての処理業者と電子マニフェストで処理している。		
※事務処理欄			

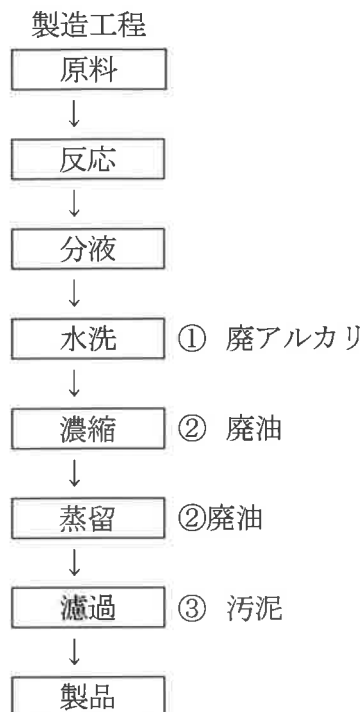
(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程



① 7210 強アルカリ（有害）・7428 廃アルカリ（有害）

- ・収集運搬 委託：早来工営（株）→ 中間処理 焼却 委託：早来工営（株）
→ 焼却残渣は管理型処分場に埋立処分 委託：早来工営（株）
- ・収集運搬 委託：(株)パルテック → 中間処理 焼却 委託：パルテック（株）
→ 焼却残渣は管理型処分場に埋立処分 委託：大阪湾広域臨海環境整備センター
委託：栄光環境（有）

② 7000 引火性廃油・7010引火性廃油（有害）

- ・収集運搬 委託：早来工営（株）→ 中間処理 焼却 委託：早来工営（株）
→ 焼却残渣は管理型処分場に埋立処分 委託：早来工営（株）
- ・収集運搬 委託：(株)パルテック → 中間処理 焼却 委託：パルテック（株）
→ 焼却残渣は管理型処分場に埋立処分 委託：大阪湾広域臨海環境整備センター
委託：栄光環境（有）

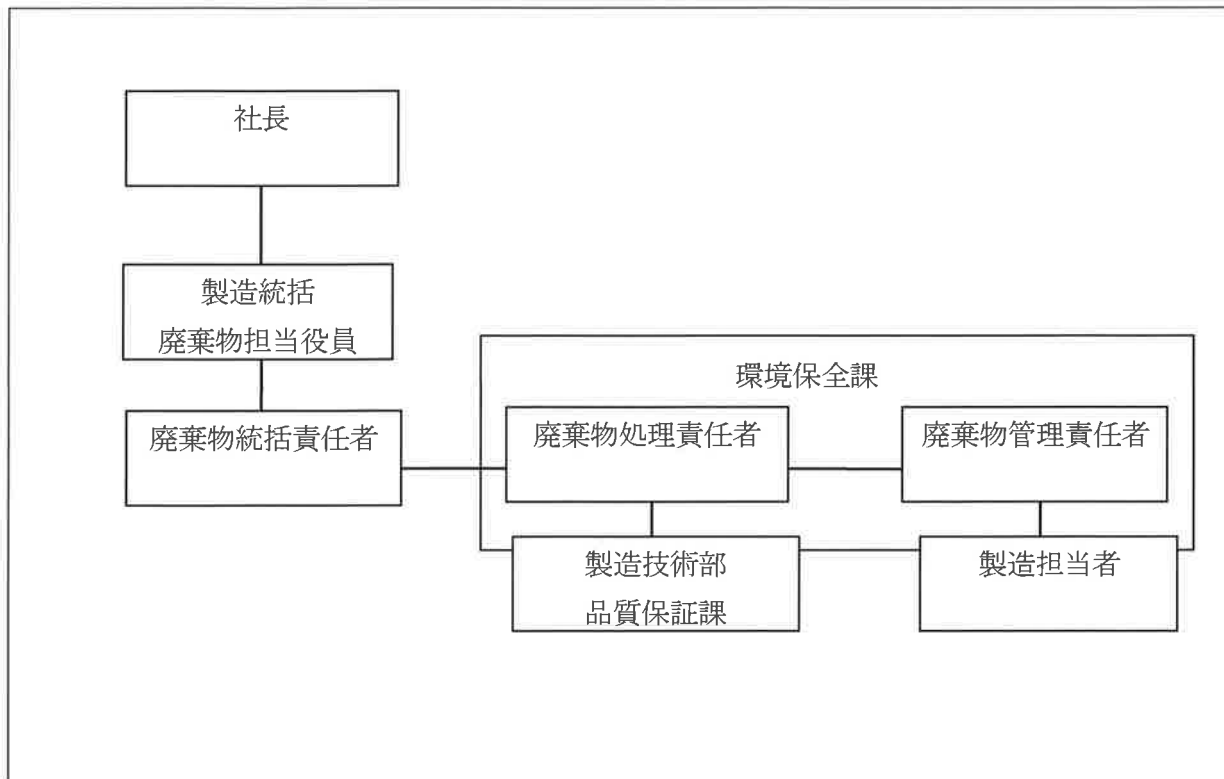
③ 7426 汚泥（有害）

- ・収集運搬委託：早来工営（株）→ 中間処理 焼却 委託：早来工営（株）
→ 焼却残渣は管理型処分場に埋立処分 委託：早来工営（株）
- ・収集運搬 委託：オールユニテック（株）・エコプランニング（株）→ 中間処理 燃料化
委託：レックス（株）→ セメント焼成炉等に燃料として販売し再利用される

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

管理体制図

廃棄物管理組織図



廃棄物統括責任者		製造部 尼崎工場 工場長
廃棄物処理責任者 廃棄物管理責任者		製造部 尼崎工場 工場長 特別管理産業廃棄物管理責任者 実務担当者
役 割	廃棄物統括責任者	廃棄物処理方針の策定 工場の廃棄物管理既定の策定・改廃 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認
	環境保全課	廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、 計画的な廃棄物の管理運営を行なう上で必要な事項を検討する。
	廃棄物処理責任者	廃棄物処理計画の作成及び実施状況報告書作成 監督官庁への各種報告 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 委託契約の締結
	廃棄物管理責任者	産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 社員、関連会社に対する教育・啓発 廃棄物保管場所の管理

(別紙)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状 前年度（２０２３年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	廃油 7000	廃油 7010	廃酸 7100	廃アルカリ 7210	汚泥 7426	廃酸 7427	廃アルカリ 7428
排出量	202t	26.8t	1.2t	110.8t	16.4t	439.9t	167.5t

計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	廃油 7000	廃油 7010	廃酸 7100	廃アルカリ 7210	汚泥 7426	廃酸 7427	廃アルカリ 7428
排出量	100t	51t	1t	89t	18t	0t	0t

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

現状 前年度（２０２３年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ	廃酸	汚泥
自ら再生利用を行った量	0t	0t	0t	0t

計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ	廃酸	汚泥
自ら再生利用を行う量	0t	0t	0t	0t

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

現状 前年度（２０２３年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ	廃酸	汚泥
自ら熱回収を行った量	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量した量	0t	0t	0t	0t

計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ	廃酸	汚泥
自ら熱回収を行う量	0t	0t	0t	0t
自ら中間処理により減量する量	0t	0t	0t	0t

(別紙)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

現状 前年度（２０２３年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ	廃酸	汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0t	0t	0t	0t

計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ	廃酸	汚泥
自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行う量	0t	0t	0t	0t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

現状 前年度（２０２３年度）実績

特別管理産業 廃棄物の種類	廃油 7000	廃油 7010	廃酸 7100	廃アルカリ 7210	汚泥 7426	廃酸 7427	廃アルカリ 7428
全処理委託量	202t	26.8t	1.2t	110.8t	16.4t	439.9t	167.5t
優良認定処 理事業者へ の処理委託 量	202t	26.8t	1.2t	110.8t	16.4t	439.9t	167.5t
再生利用業 者への処理 委託量	101.83t	0t	0t	0t	7.79t	0t	0t
認定熱回収 業者への処 理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収 業者以外の 熱回収を行 う業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t

計画 目標

特別管理産業廃 棄物の種類	廃油 7000	廃油 7010	廃酸 7100	廃アルカリ 7210	汚泥 7426	廃酸 7427	廃アルカリ 7428
全処理委託量	100t	51t	1t	89t	18t	0t	0t
優良認定処 理事業者へ の処理委託 量	100t	51t	1t	89t	18t	0t	0t
再生利用業 者への処理 委託量	0t	0t	0t	0t	8t	0t	0t
認定熱回収 業者への処 理委託量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収 業者以外の 熱回収を行 う業者への 処理委託 量	0t	0t	0t	0t	0t	0t	0t